

予算決算委員会都市経済分科会会議録

招 集

令和2年9月29日（火）本会議休憩中 議場

出席委員（8名）

（分科会長）今 城 雅 子 （副分科会長）三 嶋 秀 文
遠 藤 通 岡 村 英 治 尾 沢 三 夫 中 田 利 幸
前 原 茂 矢 倉 強

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

伊澤副市長

【経済部】杉村部長

【文化観光局】岡参事兼局長

[観光課] 鵜籠課長 田仲課長補佐兼観光戦略担当課長補佐

出席した事務局職員

松下局長 土井次長 森井議事調査担当局長補佐 先灘調整官

傍 聴 者

安達議員 石橋議員 稲田議員 岡田議員 奥岩議員 門協議員 田村議員

土光議員 戸田議員 又野議員 矢田貝議員 渡辺議員

報道関係者1人 一般1人

審査事件

議案第91号 令和2年度米子市一般会計補正予算（補正第9回）のうち当分科会所管部分

~~~~~

### 午後1時00分 開会

○今城分科会長 ただいまから、予算決算委員会都市経済分科会を開会いたします。

本日は、先ほどの本会議で予算決算委員会に付託された議案のうち、当分科会の審査担当とされました議案1件について審査をいたします。

経済部所管について審査をいたします。

議案第91号、令和2年度米子市一般会計補正予算（補正第9回）のうち、経済部所管部分を議題といたします。

当局の説明を求めます。

鵜籠観光課長。

○鵜籠観光課長 それでは、議案第91号、令和2年度米子市一般会計補正予算（補正第9回）のうち、経済部所管部分について説明いたします。

歳出予算の事業概要を御覧ください。1ページ目の下段、米子に泊まろう！宿泊応援キャンペーン事業として、4,058万1,000円を計上しております。

これは国のGOTトラベルキャンペーンと連動し、市独自の上乗せ補助を実施するこ

とにより、旅館・ホテルの利用を一層喚起し、宿泊者数の回復・増加を図ろうとするものでございます。具体的に申し上げますと、鳥取県及び島根県に在住の方が本市に宿泊された場合に、一人当たり6,000円を上限として、宿泊料金の15%を助成するものでございます。なお、これにより、国のGoToトラベルキャンペーンの割引と合算いたしますと、最大2万円、50%の割引が受けられることとなります。説明は以上でございます。

**○今城分科会長** 当局の説明が終わりました。

委員の皆様のご質疑、御意見をお願いいたします。

前原委員。

**○前原委員** この事業の利用の仕方がちょっと分からないんですけども、GoToキャンペーンだと、旅行代理店に頼むとか、はたまたホテルとか旅館が独自で事業をされているところもあります。そういった2択がたしかあったと思うんですけど、これに関してはどうのような形で利用できるのかというのを教えてください。

**○今城分科会長** 鵜籠観光課長。

**○鵜籠観光課長** 利用の仕方でございますけれども、委員おっしゃられたような旅行会社に申し込む方法というのでも取れます。また、インターネット上での申込み、予約というのでも取れることとなっております。ただし、現地決済のみの対応、現地決済というのは当該旅館・ホテルでの決済をするケースのみに対応するようにいたしております。

**○今城分科会長** 前原委員。

**○前原委員** 鳥取県在住または島根県在住というのは、どういう形で確認を取るわけですか。

**○今城分科会長** 鵜籠観光課長。

**○鵜籠観光課長** 運転免許証等の身分証明書を用いて、申告していただいた上で申込みを受け付けたいと思っております。

**○今城分科会長** 前原委員。

**○前原委員** 複数人いた場合、4人までオーケーですので、4人の場合、4人の免許証がいるってことですか。

**○今城分科会長** 鵜籠観光課長。

**○鵜籠観光課長** 確認するのは1名の方のみ、代表者の方のみということになります。

**○今城分科会長** 前原委員。

**○前原委員** それと、この事業広報費等で458万1,000円ですが、この内訳を教えてください。

**○今城分科会長** 鵜籠観光課長。

**○鵜籠観光課長** 事業広報費でございますけれども、まず新聞広告、地元紙2紙を想定しております。こちらのほうと、地元テレビ局での放送、また圏域にケーブルテレビ局が10社ございます。この10社での放送、以上を予定しております。

**○今城分科会長** 前原委員。

**○前原委員** 放送っていうのはCMとかCFというやつですか。

**○今城分科会長** 鵜籠観光課長。

**○鵜籠観光課長** 委員お見込みのとおり、CMということでもありますけれども、一部番組紹介というのも含んでおります。

○**今城分科会長** 中田委員。

○**中田委員** ちょっとお尋ねしますが、G o T oの上乗せということで、この事業を組み立てるに当たって、上乗せ部分について宿泊料金の15%ってことになってますけど、ここの部分については、いわゆる定率ではなくて、定額という検討はされなかったんでしょうか。

○**今城分科会長** 鵜籠観光課長。

○**鵜籠観光課長** 国のG o T oキャンペーンがいわゆる35%の割引ということで設定されてますので、より計算しやすく、利用しやすいということで、15%ということで設定したものでございます。

○**今城分科会長** 中田委員。

○**中田委員** ということは、それに合わせて設定したということで、特に定額ということについては検討されなかったということよろしいですか。

○**今城分科会長** 鵜籠観光課長。

○**鵜籠観光課長** そのとおりでございます。

○**今城分科会長** 中田委員。

○**中田委員** 実は定率でやっていることによって、高級なところ、要するに高いところと低いところのところ、割引効果のところ、差が出てくるというのが全国的に問題というか、どうなのかという意見もたくさんあって、定額にした場合はそういってみれば格差が是正されていく効果があるんで、上乗せするとき定額で、これで予算上マックスで取ってありますよね、6,000円。そこの予算規模が言ってみれば、覚悟の上で予算規模をくくるといえるときに、その定額にしたときに、高いところにこの際行こうという話も、それこそ今日の午前中の議論ではないですけども、もう一つランク落ちのところでもいろんな宿泊サービスができる、あとは事業者側がどう組み立てるかという問題はあると思うんですけども、もう少し宿泊対象のところの事業効果の幅を広げることが、私は定額のほうができたんじゃないかと、個人的には思っているんですよ。ただ、制度を進めるに当たって、そういうことだけではない検討も当然あるでしょうし、それはそれで結果はこうなったと思うんです。そこら辺については、じゃあ最初からもう定額というのは頭がなく、定率で割引率を上げていくという発想で組み立てられたということよろしいんでしょうか。

○**今城分科会長** 鵜籠観光課長。

○**鵜籠観光課長** 一つにはそのとおりでございます。もう一方では、前回市民割のときに、同じような手法を取らせていただいて、企業様ごとにまたそういったキャンペーンのいろいろな自助努力といいますか、いろいろ設けられておりましたので、今回もその点については期待したいかと思っております。

○**今城分科会長** 中田委員。

○**中田委員** 最後要望みたいなことになりますけれども、ぜひこうやってなかなか手探りで断続的に状況を見ながら、手を打っていくってことはもうこれやっていくしかないと思っているんですけども、その都度その都度こうやってつくった、手を打ったことについて、やっぱり事業効果を時点、時点でやっぱり検証しながら、例えば対象宿泊施設がどういうところに偏るかとか、どういったところには事業効果が出たけれども、どういったところ

にはなかなか事業効果が出てないとか、そういったやっぱり分析をしながら、例えばこれいつ終わるか分からない問題ですので、次の手を打つようなときには、ぜひそういう事業効果の検証に基づく狙いみたいなことがかなうような組み立てっていうのをぜひ、今後については御検討いただきたいということを申し上げておきます。

○**今城分科会長** ほかにはございませんか。

岡村委員。

○**岡村委員** 何点かお伺いしたいというふうに思うんですけども、まず対象者として、これは米子市民だけということじゃなくて、鳥取県・島根県在住者ということにした、そのことの位置づけというか、意味合いを教えてくださいたいと思います。

○**今城分科会長** 鵜籠観光課長。

○**鵜籠観光課長** 一つには、国のG o T oキャンペーンとの連携ということで、できるだけいろんな地域に広げたい思いも一方であったわけですがけれども、それだけを追いかけますと、宿泊事業者様あるいは地元住民様に不安をかき立てるという要素も出てまいりますので、皆さんが安心して御利用いただける範囲ということで、このたびは鳥取県と島根県という範囲で設定させてもらったというところでございます。

○**今城分科会長** 岡村委員。

○**岡村委員** 例えば、全国的に東京からとか、そういうところからは困るよという思いがあったということだというふうに受け止めさせていただきましたけども、やはり今コロナ禍の中でのこういったことについて、やはり慎重に対応していただきたいというふうに思います。それとは同時に、受け入れる宿泊施設については、本当に感染症対策っていうものを万全にやっていたかどうかということも、そういった指導もぜひお願いしたいと思うんですけども、具体的に米子市内、皆生などの旅館やホテルっていうことなんですけども、何施設ぐらいを予定されているんでしょうか。

○**今城分科会長** 鵜籠観光課長。

○**鵜籠観光課長** 前回の市民割のときに、全部で39施設の手挙げがございました。これは駅前、皆生含めての数字でございますけれども、今回も同等程度の数字が上がるものと期待しております。

○**今城分科会長** 岡村委員。

○**岡村委員** こういったことが人の往来というのがむやみに促進されて、感染が拡大することのないように、慎重にことを運んでいただきたいというふうに要望しておきます。

○**今城分科会長** ほかにはございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○**今城分科会長** ないようですので、以上で経済部所管の審査を終わります。

予算決算委員会都市経済分科会を暫時休憩いたします。

**午後1時11分 休憩**

**午後1時12分 再開**

○**今城分科会長** 予算決算委員会都市経済分科会を再開いたします。

予算決算委員会における分科会長報告の意見の取りまとめを行います。報告に入れる意見につきまして、委員の皆様のご意見を求めます。よろしいでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

○**今城分科会長** 御意見がございませんので、特になかった旨報告させていただきます。  
以上で、予算決算委員会都市経済分科会を閉会いたします。

**午後 1 時 1 2 分 閉会**

米子市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により署名する。

予算決算委員会都市経済分科会長 今 城 雅 子